

## 交付償還運用報告書

# グローバル・アンブレラ UBSマネー

### 追加型投信／国内／債券

第10期（償還日2017年12月5日）

作成対象期間（2016年12月6日～2017年12月5日）

#### 受益者の皆さまへ

平素は格別のご愛顧を賜り厚く御礼申し上げます。  
さて、「グローバル・アンブレラ UBSマネー」は、2017年12月5日をもちまして信託約款の規定に基づき償還させていただきました。

当ファンドは主として円建ての短期公社債等に投資を行い、安定した収益確保を図ることを目的として運用を行います。当期におきましても、当該運用方針に沿った運用を行いました。ここに、その運用状況をご報告申し上げます。

当ファンドをご愛顧いただきましたことに対して、厚く御礼申し上げます。

#### 第10期末（償還日 2017年12月5日）

償 還 価 額	10,030.13円
純 資 産 総 額	114百万円
騰 落 率 <sup>※</sup>	-0.1%
分 配 金 合 計	0円

※騰落率は、分配金（税込み）を分配時に再投資したものとみなして計算しています。

## UBSアセット・マネジメント株式会社

東京都千代田区大手町1-5-1 大手町ファーストスクエア  
イーストタワー

＜お問い合わせ先＞ 投信営業部 03-5293-3700  
（受付時間：営業日の午前9時～午後5時、土、日、祝日除く）

<http://www.ubs.com/japanfunds>

当ファンドは、投資信託約款において運用報告書（全体版）に記載すべき事項を電磁的方法により提供することが定められております。運用報告書（全体版）は以下の方法でご覧いただけます。

＜閲覧方法＞

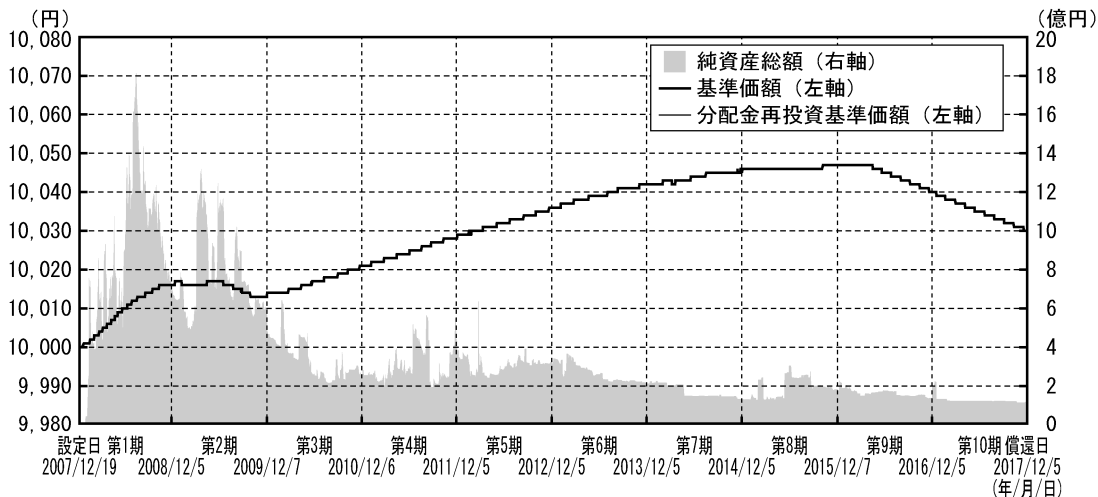
上記の委託会社のホームページアドレス⇒「ファンド検索」にファンド名（日経新聞掲載名でも可）を入力⇒表示されたリストの「ファンド名」欄にある当該ファンドの名称をクリック⇒「運用報告書（全体版）」のタブをクリック

なお、運用報告書（全体版）は受益者のご請求により交付されます。書面をご希望される場合には、販売会社までお問い合わせください。

## 運用経過

### 基準価額等の推移について

<基準価額等の推移（2007年12月19日～2017年12月5日）>



第10期首	: 10,040円
第10期末(償還日)	: 10,030.13円(既払分配金 0円)
騰落率	: -0.1%(分配金再投資ベース)

- (注1) 分配金再投資基準価額は、収益分配金（税込み）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンドの運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。
- (注2) 分配金を再投資するかどうかについてはお客様がご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入金額により課税条件も異なります。したがって、各個人のお客様の損益の状況を示すものではありません。
- (注3) 分配金再投資基準価額は、設定日の値を基準価額と同一となるように指数化しています。

■当期（第10期）の基準価額は9.87円値下がりしました。なお、基準価額の騰落率は-0.1%となりました。

### 基準価額の主な変動要因

■基準価額の主な下落要因は、コール・ローン運用におけるマイナス金利が影響したことです。

## 1万口当たりの費用明細

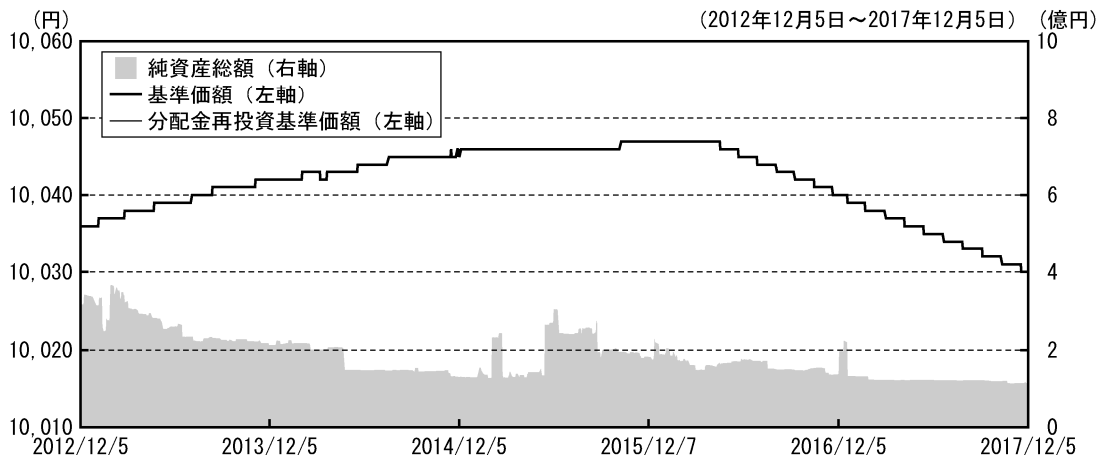
項目	当期 2016/12/6~2017/12/5		項目の概要
	金額	比率	
信託報酬	0円	0.003%	信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率 ※期中の平均基準価額（月末値の平均）は10,034円です。
（投信会社）	(0)	(0.001)	委託した資金の運用の対価
（販売会社）	(0)	(0.001)	運用報告書等各種書類の交付、口座内でのファンドに係る管理、購入後の 情報提供等の対価
（受託会社）	(0)	(0.001)	運用財産の管理、運用指図実行等の対価
合計	0	0.003	

(注1) 期中の費用（消費税のかかるものは消費税を含む）は、追加、解約によって受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

(注2) 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注3) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

最近5年間の基準価額等の推移について



(注1) 分配金再投資基準価額は、収益分配金（税込み）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンドの運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。

(注2) 分配金を再投資するかどうかについてはお客様がご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入金額により課税条件も異なります。したがって、各個人のお客様の損益の状況を示すものではありません。

(注3) 分配金再投資基準価額は、2012年12月5日の値を基準価額と同一となるように指数化しています。

	2012年12月5日 期初	2013年12月5日 決算日	2014年12月5日 決算日	2015年12月7日 決算日	2016年12月5日 決算日	2017年12月5日 償還日
基準価額 (円)	10,036	10,042	10,045	10,047	10,040	10,030.13
期間分配金合計 (税込み) (円)	—	0	0	0	0	0
分配金再投資基準価額騰落率 (%)	—	0.1	0.0	0.0	△ 0.1	△ 0.1
純資産総額 (百万円)	316	212	130	181	138	114

(注) 「分配金再投資基準価額騰落率」および「期間分配金合計 (税込み)」は、表中の直前の決算日または期初からの騰落率および分配金合計 (税込み) です。

※当ファンドの商品性に適合する、適切なベンチマークおよび参考指数はありません。

## 投資環境について

- 当期の短期金融市場では、有担保コール翌日物金利の利回りは、マイナス圏での推移となりました。

## ポートフォリオについて

- 当ファンドは、わが国のコマーシャル・ペーパーを含む短期金融商品および内外の円建ての公社債を主たる投資対象とし、利息等収入の確保を目指して運用を行いました。当期におきましては、金利の優位性を勘案し、コール翌日物を中心に運用を行いました。

## ベンチマークとの差異について

- 当ファンドの商品性に適合する、適切なベンチマークおよび参考指数はありません。

## 分配金について

- 償還のため分配は行いませんでした。なお、第10期（償還期）までに信託財産中に留保されてきた利益につきましては、償還価額に含みお支払いいたしております。

## お知らせ

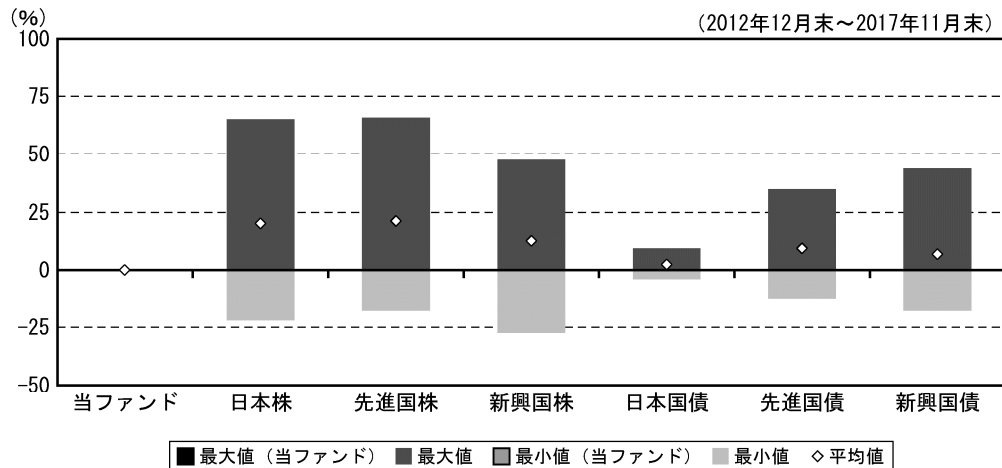
- 該当事項はありません。

## 当ファンドの概要

商品分類	追加型投信／国内／債券
信託期間	信託設定日（2007年12月19日）から2017年12月5日まで
運用方針	主として円建ての短期公社債等に投資を行い、安定した収益確保を図ることを目的として運用を行います。
主要投資対象	円建ての短期公社債等を主要投資対象とします。
運用方法	信用度の高い円建て短期公社債等に投資を行い、利息等収益の確保を図ります。
分配方針	毎決算時（原則毎年12月5日、休業日の場合には翌営業日）に、経費控除後の繰越分を含めた配当等収益と売買益（評価益を含みます。）等の中から市況動向等を勘案して分配金額を決定します。ただし、分配を行わない場合があります。分配にあてなかった利益の運用については特に制限を設けず、元本部分と同一の運用を行います。

※資金動向、信託財産の規模および市況動向等によっては、上記のような運用ができない場合があります。

## (参考情報) 当ファンドと代表的な資産クラスとの騰落率の比較



(%)

	当ファンド	日本株	先進国株	新興国株	日本国債	先進国債	新興国債
最大値	0.1	65.0	65.7	47.4	9.3	34.9	43.7
最小値	△0.1	△22.0	△17.5	△27.4	△4.0	△12.3	△17.4
平均値	0.0	20.3	21.4	12.5	2.3	9.3	6.8

\* 全ての資産クラスが当ファンドの投資対象とは限りません。

\* 2012年12月から2017年11月の5年間の各月末における1年間の騰落率の最大値・最小値・平均値を表示したものです。

\* 騰落率は直近の月末から最大60ヵ月さかのぼった算出結果であり、当ファンドの決算日に対応したものではありません。

\* 騰落率は、税引前の分配金を再投資したものとみなして計算しており、実際の基準価額に基づいて計算した騰落率と異なる場合があります。

### ■ 各資産クラスの指数

日本株：東証株価指数 (TOPIX) (配当込み)

先進国株：MSCIコクサイ・インデックス (配当込み、円換算ベース)

新興国株：MSCIエマージング・マーケット・インデックス (配当込み、円換算ベース)

日本国債：NOMURA-BPI国債

先進国債：シティ世界国債インデックス (除く日本、円換算ベース)

新興国債：JPモルガンGBI-EMグローバル・ディバーシファイド (円換算ベース)

(注1) 海外の指数は、為替ヘッジなしによる投資を想定して、円換算しております。

(注2) 詳細は最終ページの「代表的な資産クラスとの騰落率の比較に用いた指数について」をご覧ください。

## ファンドデータ

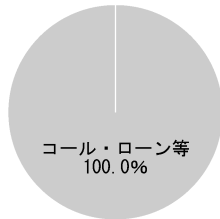
## 当ファンドの組入資産の内容

(2017年12月5日現在)

## ■組入上位ファンド（銘柄数：一）

償還時における有価証券等の組入れはありません。

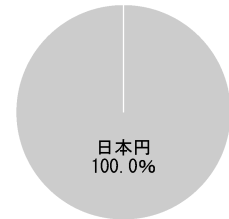
## ■資産別配分



## ■国別配分

償還時における有価証券等の組入れはありません。

## ■通貨別配分



(注1) 「資産別配分」、「通貨別配分」の比率は当ファンドの純資産総額に対する評価額の割合、「国別配分」の比率は当ファンドのポートフォリオ部分に対する評価額の割合です。

(注2) 組入全銘柄に関する詳細な情報等については、「運用報告書（全体版）」をご覧ください。

## 純資産等

項 目	第10期末（償還日） 2017年12月5日
純資産総額	114,675,249円
受益権総口数	114,330,782口
1万口当たり償還価額	10,030円13銭

(注) 当期(第10期)中における追加設定元本額は95,184,829円、同解約元本額は118,644,086円です。

## 代表的な資産クラスとの騰落率の比較に用いた指数について

騰落率は、データソースが提供する各指数をもとに株式会社野村総合研究所が計算しております。株式会社野村総合研究所および各指数のデータ提供者は、その内容について、信憑性、正確性、完全性、最新性、網羅性、適時性を含む一切の保証を行いません。また、当該騰落率に関連して資産運用または投資判断をした結果生じた損害等、当該騰落率の利用に起因する損害及び一切の問題について、何らの責任も負いません。

- ・ 東証株価指数（TOPIX）（配当込み）  
東証株価指数（TOPIX）に関する著作権、知的財産権その他一切の権利は、株式会社東京証券取引所に帰属します。
- ・ MSCIコクサイ・インデックス（配当込み、円換算ベース）
- ・ MSCIエマージング・マーケット・インデックス（配当込み、円換算ベース）  
MSCIインデックスに関する著作権、知的財産権その他一切の権利は、MSCI Inc.に帰属します。
- ・ NOMURA-BPI国債  
NOMURA-BPIに関する著作権、商標権、知的財産権その他一切の権利は、野村證券株式会社に帰属します。
- ・ シティ世界国債インデックス（除く日本、円換算ベース）  
シティ世界国債インデックスに関する著作権、商標権、知的財産権その他一切の権利は、Citigroup Index LLCに帰属します。
- ・ JPモルガンGBI-EMグローバル・ディバーシファイド（円換算ベース）  
JPモルガンGBI-EMグローバル・ディバーシファイドに関する著作権、知的財産権その他一切の権利は、J.P.Morgan Securities LLCに帰属します。